流山市 令和7年度 『経済振興部長の仕事と目標』

経済振興部長のビジョン(目指す姿・組織経営方針)



部長 深津 博樹

経済振興部では、経済、農業、ツーリズム施策の展開により、市民、事業者、生産者、各種関係団体と協力しながら、「賑わいと魅力のあるまち」の実現を目指します。

引き続き、「消費者と働き手にとって魅力のある事業者や店舗を充実させる」、「都市農業の多面的機能を活かし、生産性や収益性を高める農業の振興を図る」、「地域資源を活用し、交流人口の拡大を図る」の三本の柱により、各施策を進めてまいります。

ビジョンとは「目指す未来像」であり、「組織経営方針」のことです。どのような組織を目指すのかを明らかにすることで、メンバーは共通の認識のもと、未来に向かって行動していきます。

	流山市総合計画における主な取組み施策					
基本政策		施策名				
1	賑わいと魅力のあるまち	地域経済				
2	賑わいと魅力のあるまち	農業				
3	賑わいと魅力のあるまち	ツーリズム				

	各課長のミッション(役割・使命)				
1	商工振興課	・生産年齢人口の減少に伴い、市内事業所にとっては、「活動の継続に必要な人材の確保と育成」と「賃上げの原資確保に向けた生産性の向上」が当面の課題であり、各事業所がこれらへの対応を進めていくことになります。市内事業者が行う人材の確保から定着に資する取組み、経営の効率化や生産性の向上に資する取組みが促進されるよう支援メニューの充実を図ります。 ・市民の利便性向上、まちの賑わいに資する事業所(施設や店舗など)の進出を促進します。 ・求職者が就職に至り、職場定着するために有用な支援メニューの充実を図ります。			
2	流山本町・利根運河 ツーリズム推進課	・流山本町及び利根運河両地域の歴史的建造物や地域資源を活用したツーリズムを推進し、 交流人口の増加を図ります。 ・観光地域づくりの舵取り役となる官民連携で設立された法人である流山版DMO(株式会 社流山ツーリズムデザイン)の活動を支援するとともに、連携してツーリズムを推進します。 ・流山本町及び利根運河両地域の地域特性に合わせたツーリズム環境を整備します。 ・国等が実施するJETプログラムに基づく国際交流員(CIR)を任用し、受け入れ環境整備や 外国人目線での情報発信を行います。			
3	農業振興課	・農業振興を図るため、本市農業の中心的役割を担っている認定農業者を支援します。 ・遊休農地、荒廃農地の有効活用と農業者の生産性や収益性の向上のための事業に取り組みます。 ・都市農業としての利点を活かした直売やスーパーなどの産直販売を促進し地産地消の推進を図ります。			

ミッションとは、「その部門が果たすべき役割」であり、「組織使命・目標」のことです。各課の使命や存在意義を明らかにすることで、ビジョン達成のための新たな事業の創造や、選択の集中の判断基準となるものです。

各係の改善チャレンジ				
1		商工活性係	・市制度融資の申請に必要となる添付書類の作成にあたり、電子化、押印省略などにより、申請者の負担軽減を図ります。 ・女性創業者からの相談需要が高まっていることから、相談窓口「創業コンシェルジュ」の対応頻度を拡充します。 ・経済社会情勢は常に変化していることから、市内事業者の状況を把握するにあたっては、企業動向調査の結果把握に加え、事業者への訪問の機会を増やします。また、この訪問時には各種支援メニューの案内とメニューのアップデートに向けた意見交換も実施します。	
2	商工振興課	労政係	・セミナーのテーマについては、前年度参加者からの感想等を基に内容をアップデートして実施します。 ・パソコンスキルアップのメニューとして、従来のWORD、EXCEL以外にメールやZOOMといった日常的に利用頻度の高いアプリケーションの操作を加えて実施します。 ・求人求職の情勢は常に社会経済情勢の変化に左右されることから、市内事業者の状況を把握するにあたっては、企業動向調査の結果把握に加え、事業者への訪問の機会を増やします。また、この訪問時には各種支援メニューの案内とメニューのアップデートに向けた意見交換も実施します。 ・就職面談会参加者の就職件数を高めるために、共催機関とともに開催手法について、先進地の実態把握を行った上で、改善に向けた協議を進めます。	
3		誘致推進 室	·未利用地の土地所有者から活用の意向(用途、スケジュール等)を確認し、事業者からの紹介依頼があった際に的確なマッチングができるよう情報の整理を進めます。	
4	流山本町・利根運河 ツーリズム推進課	ツーリズム 推進係	・交流人口の増加と地域の活性化のため、白みりんミュージアムを起点とした流山本町のプロモーションを実施します。 ・観光地域づくりの舵取り役として官民連携により設立された法人である流山版DMO(株式会社流山ツーリズムデザイン)の活動を支援します。 ・流山おおたかの森駅前観光情報センター及び利根運河交流館を活用した情報発信に努めます。 ・流山本町及び利根運河両地域の地域資源を活かしたツーリズム推進に取り組みます。	
5	農業振興課	農業振興係	·認定農業者の支援制度を充実させ、農業経営改善計画の達成に向けた支援を行います。 ・遊休農地、荒廃農地の有効活用を促進し、農業に関係する団体と協力して取り組みます。	
6		地産地消 推進係	・都市農業としての利点を活かした産直販売を促進します。 ・食育を通して、流山産農産物のPRを推進します。 ・農用地利用集積事業を推進し、農用地の有効活用を推進します。	

各課の市民サービス同上の取組み					
1	商工振興課	・消費者と働き手にとって魅力のある事業者や店舗の充実に努めます。 ・事業者の持続可能な経営策や人的資源の充実に資する支援を図ります。 ・ハローワーク等と連携し、事業者と求職者のマッチングや求人情報の提供、正規雇用への 転換を望む非正規労働者への支援を図ります。 ・市民の利便性の向上、市の財政の安定、まちの活性化に資する事業者・店舗等の進出を促 進します。			
2	流山本町·利根運河 ツーリズム推進課	・流山本町及び利根運河両地域の地域資源を活用したツーリズムを推進することで、市民の方の地域愛を醸成し、地域の活性化を図ります。			
3	農業振興課	・都市農業としての利点を活かした、直売やスーパーなどの産直販売を促進し、地産地消を推進します。 ・減農薬、減化学肥料の農業に努め、人にやさしい農産物生産を推進します。 ・遊休農地や荒廃農地を有効活用した、市民農園や体験農園を提供し、市民のふれあいの場を創出します。			

各課の環境への取組み							
	課名	前年度の評価	今年度の取組み				
1	商工振興課	・商店街がLED化した街路灯について、その電気代の全額を助成しました。 ・消耗品等の購入の際は、グリーン購入適合品の調達に努めました。 ・昼休み時間の消灯、離席時のパソコンの休止を徹底し、節電に努めました。 ・紙の使用削減のためコピー等の際は両面印刷を多用しました。	・商店街がLED化した街路灯について、その電気代の全額を助成します。 ・消耗品等の購入の際は、グリーン購入適合品の調達に努めます。 ・昼休み時間の消灯、離席時のパソコンの休止を徹底し、節電に努めます。 ・紙の使用削減のためコピー等の際は両面印刷を多用します。				
2	流山本町・利根運河 ツーリズム推進課	・消耗品等の購入の際は、グリーン購入適合品の調達に努めました。 ・資料作成の際は、両面印刷、両面コピーするなどして、ペーパーレスに努めました。 ・昼休み時間の消灯、離席時のパソコンの休止を行うなど、節電に努めました。	・消耗品等の購入の際は、グリーン購入適合品の調達に努めます。 ・資料作成の際は、両面印刷、両面コピーするなどして、紙の使用削減に努めます。 ・昼休み時間の消灯、離席時のパソコンの休止を行うなど、引き続き節電に努めます。				
3	農業振興課	・地産地消を推進するため「米飯給食」や「農産物直売所」をとおして流山産農産物の地産地消の普及促進のPRを推進しました。 ・直売所での売れ残った野菜の回収も適切に行いました。 ・環境に配慮した資材を購入した農業生産者に購入費の一部を補助しました。 ・農業用廃プラスチックの適正な処理を支援しました。 ・消耗品等の購入に当たってはグリーン適合品購入に努めました。 ・紙使用の削減に努めました。	・流山産農作物の地産地消を推進します。 ・生産者等に対して環境に配慮した資材購入、使用促進に努めます。 ・生産者等に対して環境への負荷を軽減した肥料購入、使用促進に努めます。 ・農業生産者にも省エネ等の啓発に努めます。 ・農業用廃プラスチックの適正な処理を支援します。 ・消耗品等の購入に際しては、グリーン適合品の購入に努めます。 ・印刷やコピーは必要最小限とし、両面印刷、集約印刷による紙使用の削減に努めます。				